

MX268033A

CDMA自動測定ソフトウェア

(MS8608A/MS8609Aデジタル移動無線送信機テスト用)

- 簡単操作 & 高速測定 -

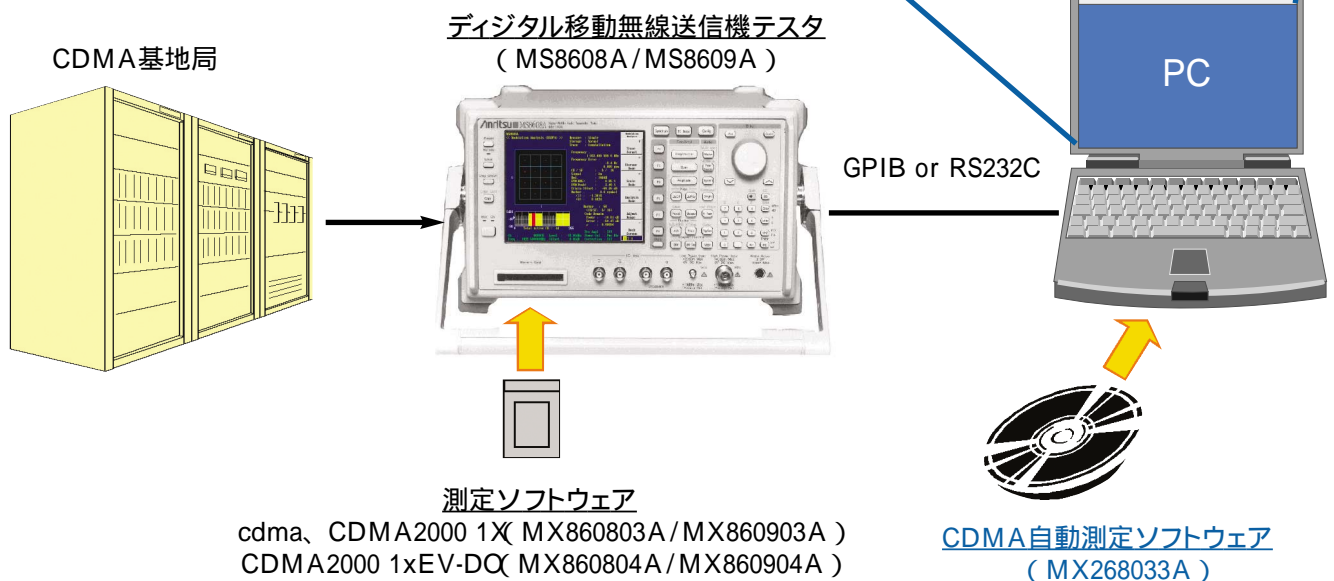
MX268033A CDMA自動測定ソフトウェアは、cdma方式・CDMA2000 1X方式・CDMA2000 1xEV-DO方式の基地局の送信試験を、簡単な操作で自動測定するソフトウェアです。

デジタル移動無線送信機テストに専用の測定ソフトウェアをインストールし、MX268033AをインストールしたPCから送信機テストをリモート制御することで自動測定が可能になります。

自動測定の設定条件の保存 / 読み出しや測定結果の保存・印刷も可能で、基地局の建設・保守の作業時間を大幅に短縮することができます。



■ 構成



■ 使用法

(1)各パラメータの設定

The screenshot displays several configuration windows for the TX (Transmit) section:

- 送信帯域スプリアス (Transmit Band Spurious):** Shows carrier frequency and bandwidth settings.
- 占有周波数帯幅 (Occupied Bandwidth):** Configures measurement method and bandwidth.
- 帯域内スプリアス (In-Band Spurious):** Sets start/stop frequencies and measurement mode.
- 帯域外スプリアス (Out-of-Band Spurious):** Configures measurement mode and carrier frequency.
- 最大送信電力 (Maximum Transmitted Power):** Sets output power level.
- 送信周波数 (Transmit Frequency):** Configures measurement method and frequency.
- コードドメイン (Code Domain):** Sets pilot channel levels.

* 上記各パラメータの保存 / 読み出しが可能です。

(2)測定したい項目を選択

The '測定項目選択' dialog box shows a list of measurement items with checkboxes and a 4-column selection grid:

- 最大送信電力
- コードドメイン
- 占有周波数帯幅
- 送信周波数
- 送信帯域スプリアス
- 帯域内スプリアス
- 帯域外スプリアス

(3)測定開始

The measurement results window shows a '良' (Good) result. The table below lists the measured values for the selected items:

項目名	測定値
占有周波数帯幅	1.37 MHz
帯域内スプリアス周波数	851.500000 MHz
帯域内スプリアス帯幅	-15.40 dBc
帯域内スプリアス周波数 (2nd)	863.650000 MHz
帯域内スプリアス帯幅	-15.38 dBc
帯域外スプリアス周波数	2763.500000 MHz
帯域外スプリアス帯幅	-24.15 dBc
帯域外スプリアス周波数 (2nd)	2763.600000 MHz
帯域外スプリアス帯幅 (2nd)	-25.11 dBc

測定結果(良)

The measurement results window shows a '不良' (Bad) result. The table below lists the measured values for the selected items:

項目名	測定値
帯域内スプリアス周波数	810.000000 MHz
帯域内スプリアス帯幅	12.18 dBc
帯域内スプリアス周波数 (2nd)	810.000000 MHz
帯域内スプリアス帯幅 (2nd)	12.18 dBc
帯域外スプリアス周波数	2764.600000 MHz
帯域外スプリアス帯幅	-25.21 dBc
帯域外スプリアス周波数 (2nd)	2764.500000 MHz
帯域外スプリアス帯幅 (2nd)	-25.47 dBc

測定結果(不良)

規格

項目	内容
動作環境 機種 OS ディスプレイ CPU メモリ HDD インタフェース プリンタ 対象機器(本体) 対象機器(ソフト)	IBM-PCあるいはその互換機 MS-Windows 2000(日本語版) 解像度1024×768ドット以上、256色以上 Pentium Processor 300 MHz相当以上 64 MB以上 100 MB以上の空き領域 下記いずれか RS232C : D-SUB 9ピン クロスケーブル両端メス USB : 例) USB-RSAQ2(株)アイ・オー・データ機器社製 GPIB : 例) PCMCIA-GPIB ナショナルインスツルメンツ(株)社製 上記のOSで動作し、A4サイズで印刷が可能な機種 MS8608A デジタル移動無線送信機テストあるいは MS8609A デジタル移動無線送信機テスト cdma、CDMA2000 1X MX860803A cdma測定ソフトウェア Version 4.0以上 あるいは MX860903A cdma測定ソフトウェア Version 4.0以上 CDMA2000 1xEV-DO MX860804A 1xEV-DO測定ソフトウェア Version 4.0以上 あるいは MX860904A 1xEV-DO測定ソフトウェア Version 4.0以上
機能 試験測定項目 測定実行モード 測定条件の保存と呼び出し 測定結果出力	<ul style="list-style-type: none"> ・最大送信電力：パワーメータ法、フィルタ法、 スベアナチャネル法、スベアナバースト法 ・コードドメイン ・占有周波数帯幅：FFT法、スベアナ法 ・送信周波数：変調、無変調 ・送信帯域スプリアス：800 MHz帯 / 2 GHz帯 ・帯域内スプリアス ・帯域外スプリアス 連続：1つのチャネルにおいて、選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。 不良停止：測定している項目が“不良”のとき、その測定項目で停止します。 不良終了：測定している項目が“不良”のとき、測定を終了します。 項目停止：測定項目ごとに測定を停止します。 ノンストップ：設定された全チャネルの選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。 ノンストップ+不良停止：設定された全チャネルの選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を行います。測定を行った項目が“不良”の場合、その測定項目で停止します。
	測定条件として、設定値・測定項目の選択を保存 / 呼び出し 画面表示 プリンタ出力 記憶ディスク保存 XXX.DAT 測定結果ファイル XXX.CSV 波形データファイル XXX.BMP 波形画像ファイル 各測定で波形取込を選択しない場合には、波形のCSVファイルとBMPファイルは作成されません。

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国その他の国における登録商標です。

IBMはInternational Business Machines社の登録商標です。

オーダーリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

形名・記号	品名	備考
MX268033A	- 本体 - CDMA自動測定ソフトウェア(日本語版)	CD-R(以下を含有)
W2299AW	- 標準添付品 - CDMA自動測定ソフトウェア取扱説明書 Readme.txt	(CD-R) (CD-R) インストール手順